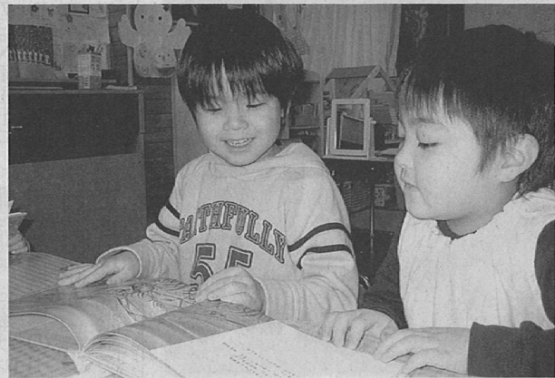


①「いつしよだよ」キャンペーン事務局に届いた感謝のメッセージカード②届いた本を一緒に読む子どもたち③福島県郡山市のスキナ保育園提供



3県立図書館に586冊寄贈

93円。作家や出版社から寄贈された870冊を含む計1万9036冊を、4都県339カ所の幼稚園や保育園、小中学校などに発送した。

「大切にみます」 メッセージ次々

「えほんのプレゼントありがとうございます」「たいせつにみます」――。キャンペーン事務局には、本を受け取った子どもや施設から、全国の厚意に感謝するメッセージが次々に届いている。仙台市のひかり保育園からは「震災にも負けず元気

ご協力に感謝します

キャンペーンは被災地の子どもたちに大変喜ばれました。ご協力いただいた市民の皆さま、出版社、作家



東日本大震災で被災した子どもに本を贈る「いつしよだよ」キャンペーン(財団法人大阪国際児童文学館、大阪府書店商業組合、毎日新聞社、毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団主催)は今月下旬、「特別配布」として岩手、宮城、福島の3県立図書館に計586冊の児童書を寄贈した。支援は今後も継続していくが、キャンペーンは今回発送をもってひと区切りとする。昨年4月26日の運動開始からこれまで、市民から集まった寄付金は延べ15561件、総額2458万53

今回で一区切り 市民寄付2458万円に

の方々はじめ、関係者にお礼申し上げます。

(財)大阪国際児童文学館、大阪府書店商業組合、毎日新聞社、毎日新聞東京

・大阪・西部社会事業団